

令和4年度 放課後等デイサービス自己評価表

【放課後等デイサービス事業所「たいよう」】

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・運動スペース課題スペース等、十分な広さを確保している。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			・基準に従って配置されている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			・段差もなく、手すり等もしっかり設置されている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			・ミーティング時に職員同士で話し合っている。 ・毎日のミーティングや申し送りにより情報を共有しPDCAに取り組んでいけると思います。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・意見を聞き取り、改善につなげている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・毎年、事業所で自己評価表を作成して公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	外部評価は行っていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			事業計画にくみこまれていて、定期的実施している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・月末に評価と共に計画をしている。・作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			療育課題などで、個々に合わせたものを使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・毎日のミーティングで実施している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・毎日のミーティングにて話し合っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・実施している。ミーティング等で話し合い、個々にあった課題を設定している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・作成している。レク等で個人と集団で参加できるものを用意している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・毎日確認している。・必ず職員が全員揃う時間に支援内容や役割分担をしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・次の日にミーティングで共有している。また記録を取っている。・支援終了時は退勤時間になるので翌日に振り返りを行っている。・送迎後に申し送りを実施している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・支援経過や課題の評価など毎日記録をし、ミーティングやケース会議で検証・改善につなげている。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			月一回ケース会議を行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			・ガイドラインを基に月の計画やスケジュールをミーティングで話し合い決めている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・実施している。管理者が中心となって参加できている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			・わからない時はすぐに電話などで確認している。適切に行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	/	/	/	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			・児童発達支援事業所と情報共有を行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	/	/	/	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		・行なっていない ・連携はとっているが研修はしていない。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	・コロナのため行っていない ・交流や活動する機会がない ・今後体験会など機会があれば活動していきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	・協議会への参加ができていない。 ・自粛中
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・送迎時、又は連絡帳にて実施。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			・保護者からの相談や質問には都度対応している。その場で対応できない内容は事業所に持ち帰り、職員で共有し対応している。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・契約時に運営規定や支援の内容について、しっかり説明している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・相談があれば都度対応している。送迎時や電話相談などでも対応している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	・コロナのため行っていない ・自粛中

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・都度行っている。・ご家族からのご意見やご要望があった場合は、すぐに申し送りやミーティング等で職員全体に周知して対応できるようにしている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・毎月定期広報誌を配布したり、週に数回SNSで活動内容を発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			・十分に配慮している。・広報誌やSNSでの名前や顔の流出を注意している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・配慮している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	・コロナのため招待を行っていない ・自粛中
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			・周知されている。マニュアル関係などは閲覧用を用意して誰でも見られるようにしている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・定期的に行っている。年二回避難訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・定期的に研修を行っている。虐待防止委員会を設置している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			・研修の実施をしている ・定期的に話し合いをして決め、実施した場合は記載している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			・保護者より聞き取りをしている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・定期的に話し合い、共有している。

令和4年度 放課後等デイサービス自己評価表

【放課後等デイサービス事業所「キラ」】

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・死角になっている部屋もあるのでスタッフ間で声掛けをしながら工夫をしている。・1日の利用者上限を超えないようにしているのである程度のパーソナルスペースを持ち、活動出来ている。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			・課題室や指導訓練室などに児童がいる際は必ず職員が付ける人数でシフト作成されている。・送迎や休みでスタッフが少ない日は小まめに声掛けし、役割分担している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			・事業所が3階のため、階段部分は大変だが、職員が児童と手を繋ぐなどサポートを行っている。・階段部分は特に気を付け、手すりを使う声掛けや見守りを徹底している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			・日々の職員同士のコミュニケーションを大切にしており、業務の振り返りや改善を定期的に行っている。・子ども達の毎日の様子は小さなことでも報告をしている。何かあれば相談もできている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・アンケートを元に職員間で話し合いを行い、意見を取り入れたり改善につとめている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・ホームページに公開されている。・前年度の結果を見ながら今年度との違いや反省点を考えていく。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	・未実施
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・定期的な研修を行い、情報共有や情報更新ができています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・相談支援事業所などとも連携を取りながらスタッフ同士も情報共有を行い計画に落としている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			・決められた書式のものを使用し、必要に応じてアップグレードを行っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・スタッフでこまめなミーティングを行い、色々な企画を行っている。・スタッフで話し合い、毎月少しでも楽しく活動できるように取り組んでいます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・新しい企画やレクリエーション、長期休みなどに合わせて工夫をしている。・児童が様々な体験をできるように工夫をしている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・スタッフで話し合いながら課題の見直しや設定をしている。・長期休みには普段できない活動を計画し、実行している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・1人1人の個性や得意、不得意も考え、出来る範囲の組み合わせを日々計画するようにしている。・児童それぞれ特性を生かしながら活動できるように工夫している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・児童の情報整理、その日の課題やスケジュール、内容をスタッフで確認するようにしている。・支援開始前だけではなく、最中や終了後にも情報を共有するようにしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・児童の様子や親御さんからの相談など、送迎後にスタッフ同士で共有するようにしている。・送迎後、気になったことはスタッフで話している。時間が無い時はメモなどを残して次の日の支援に入る前に話している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・支援経過記録に日々の様子を記録するようにしており、いつでも見返せるように1人1人のファイルにまとめるように工夫をしている。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・半年に1回ずつ児童のモニタリングを行い、支援の見直しも合わせスタッフで話し合いを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			・レクリエーションや課題、工作やイベントなど様々な組み合わせをしている。・長期休みなども子ども達が楽しめる企画を色々と考えている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・児発管や保育士などの資格保有者が参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			・日々の送迎時に各担任と児童の情報共有を行い、連携を取って、支援、対応をする工夫をしている。学校送迎時に担当の先生に学校の様子などを確認し、スタッフに伝えたり、記録に残している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	/	/	/	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			・子ども総合支援センターからの情報や、相談支援事業所からの情報共有を行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	/	/	/	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		・必要に応じた情報共有を行うが研修は受けていないので今後機会を見受けていく。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	・コロナの影響もあり出来る機会がない。イベントなどで交流できる機会があればしていきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	・現在は出来ない。今後はどういったものがあるのかも知りながら検討していきたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・日々の送迎でその日あった事や最近の変化を伝え合い、連絡帳も使用して情報共有している。・送迎時小さなことでもきちんとお伝えしている。・LINEの活用もしている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			・送迎時や面談等で親御さんのお話を聞き、アドバイスなどを行い支援に努めている。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・契約時にしっかりと説明を行い、プランなど支援内容更新がある時はその都度説明をしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・送迎時や面談などで時間を設け、話を聞くようにしている。何度か相談があった際にはヒヤリングも心掛ける。・LINEの活用も行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			・コロナ渦などの影響もあり、開催ができていない。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・苦情やご意見があった際にはすぐに上司へ報告、スタッフ間でも情報共有を行い、対応するようにしている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・月に1回広報誌の発行をし、毎月の児童の様子を発信している。 ・SNS(インスタグラム)を使って発信を行っている。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			・書類等は児童や外部の人が手の届かない場所に保管している。 ・他所で仕事に関する話はしないようにしている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・ただ話すだけではなく、出来るだけわかりやすい単語、身振り手振りも使うように心掛けている。 ・LINEの導入で時間外にでも気軽に保護者から連絡が取れるようにしている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	・コロナの関係もあり、招待までいたっていない。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			・各マニュアルを事業所に設置していつでも確認できるようにしている。 ・感染対策のセットは職員が全員分かる場所に設置している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・定期的な訓練を会社で行い、同時に備品の見直しも行うようにしている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・委員会を設置し研修を必ず行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			・現在対象児はいないが、今後対象児が出た場合もあるので、研修を行い理解を深めている。 ・研修を行う際に、毎回確認を行い、スタッフが共通認識をもてるようにしている。親御さんにも契約時にしっかり説明を行っている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			・誰がどのようなアレルギーがあるのか表にして管理を行っている。 ・おやつなど口に入れる物は気を付け確認し合っている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・ヒヤリハットは必ず全スタッフが目を通して情報共有を行っている。